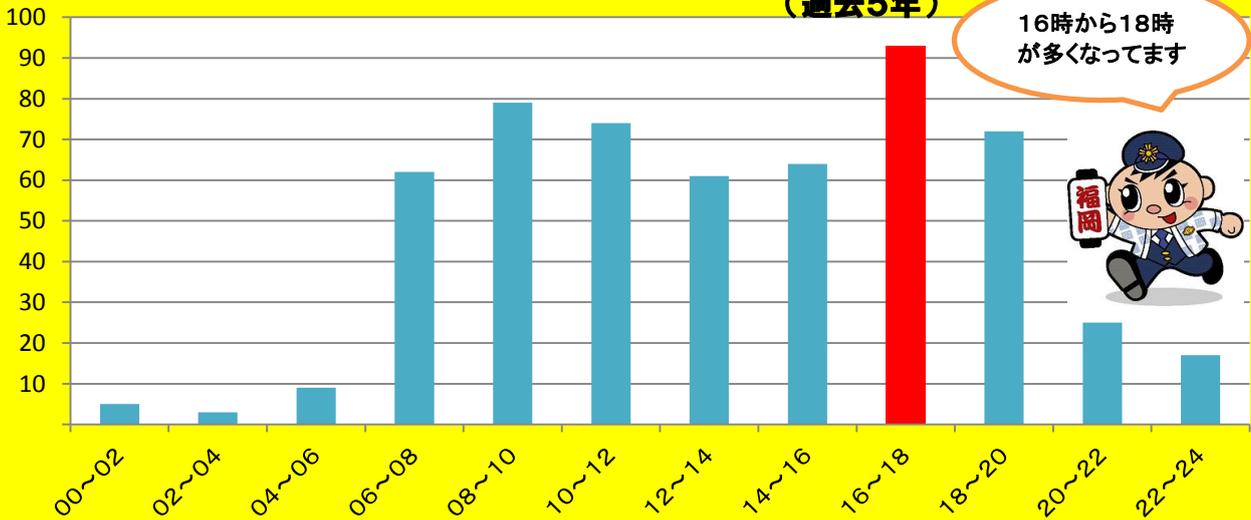


年末・年始は夕方の事故が増加！

12月～1月 門司区の時間帯別交通事故発生状況
(過去5年)

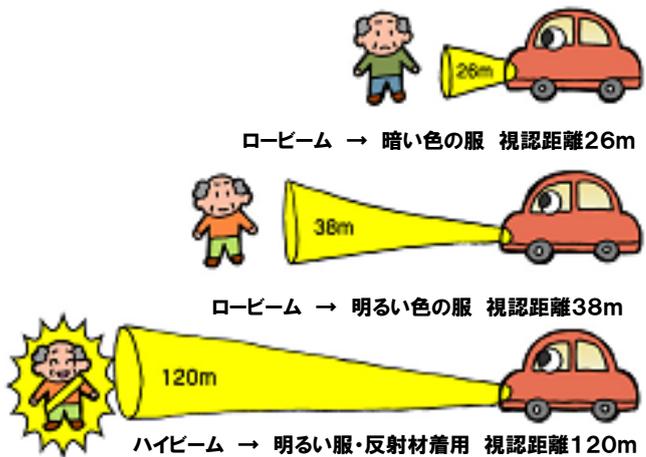


門司区では、年末年始にかけて夕方の事故が多発しています。

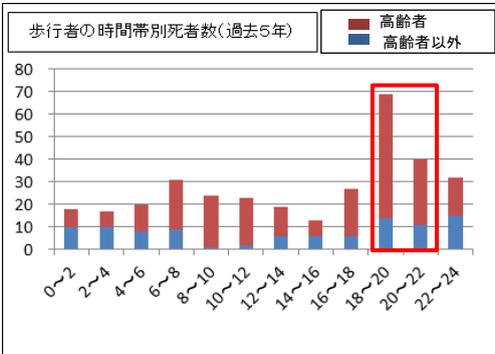
この時期は、日照時間が短くなることもあり夕暮れ時に歩行者の見落としや発見遅れによる事故が懸念されますので薄暮時間など意識して早めにライトを点灯することにより自分の車の存在を知らせましょう。

またハイビームの活用により歩行者や危険な状態を早めに発見しましょう。

夕方・夜間に道路を歩くときは、白や黄色といった明るい服装や反射材を身につけ交通事故を防ぎましょう。



「早めのライト点灯」と「ハイビームの活用」



◎ 県下では薄暮・夜間に死亡事故が多発しており、特に「高齢者」が亡くなるケースが多い。

【平成29年11月末現在】

歩行者の死者数 51人 (前年同期比+5人)

※ 時間帯別ワースト

18～20時10人(うち9人が高齢者) 20～22時

6人(うち5人が高齢者) 22～24時6人

(全て高齢者)

門司警察署交通課

